

大阪公立大学大学院
リハビリテーション学研究科
博士前期課程・博士後期課程
学生募集要項

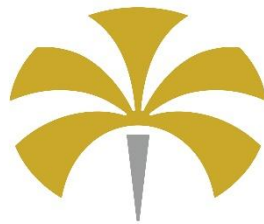
2027年度春入学

博士前期課程

- 〔 一 般 選 抜
社 会 人 特 別 選 抜
外国人留学生特別選抜 〕

博士後期課程

- 〔 一 般 選 抜 〕



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の
Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2026年5月
大阪公立大学

目次

リハビリテーション学研究科の概要	1
------------------	---

博士前期課程

リハビリテーション学研究科博士前期課程	
アドミッション・ポリシー	2
〔1〕 募集人員	3
〔2〕 出願資格	3
〔3〕 出願資格審査	4
〔4〕 出願手続	5
〔5〕 入学者選考方法	10
〔6〕 合格者発表	11
〔7〕 入学手続	11
〔8〕 学費(入学料・授業料等)	12
〔9〕 経済支援制度について	13
〔10〕 長期履修制度	14
〔11〕 その他	14
博士前期課程 教員連絡先及び主な研究分野	16

博士後期課程

リハビリテーション学研究科博士後期課程	
アドミッション・ポリシー	18
〔1〕 募集人員	19
〔2〕 出願資格	19
〔3〕 出願手続	20
〔4〕 入学者選考方法	24
〔5〕 合格者発表	25
〔6〕 入学手続	25
〔7〕 学費(入学料・授業料等)	26
〔8〕 経済支援制度について	28
〔9〕 長期履修制度	28
〔10〕 その他	28
博士後期課程 教員連絡先及び主な研究分野	30

交通アクセス・お問い合わせ先(送付先)	31
---------------------	----

リハビリテーション学研究科の概要

本研究科は、治療、回復、障がいの進行抑制といった従来のリハビリテーション医療の垣根を超えた、地域での自立した社会参加を支援する、より生活に密着した新しいリハビリテーションの実現を目指します。理学療法学領域、および作業療法学領域の2領域を設置し、健康維持・増進、疾病や障がいの予防から治療、回復、社会復帰・参加に至る新しいリハビリテーション学の確立を目標として、高度な研究能力を有する人材を養成します。

本研究科においては、複数の教員が、学生の研究目的、能力、適性に合わせ、履修指導を行うとともに、教員が連携し、集団的な指導体制の下での研究指導を行います。出願を希望する者は、出願前に指導を受けようとする教員と入学後の研究等について必ず相談してください。

1) 理学療法学領域

理学療法学領域は、運動制御、神経生理、運動器理学療法、内部障害理学療法、障がい者スポーツ支援、高齢期リハビリテーション、ウィメンズヘルス、予防理学療法など、基礎から臨床までの幅広い研究に取り組む領域です。

本領域では、「神経解剖学分野」、「運動制御学分野」、「運動機能開発学分野」、「運動機能回復学分野」、「高齢期生活機能学分野」、「健康行動支援学分野」、「社会参加支援学分野」を設けています。

2) 作業療法学領域

作業療法学領域は、高次脳機能、脳卒中後の上肢機能、遠隔リハビリテーション、重度認知症、発達障害、難病、がん、高齢者の認知機能低下予防、作業科学など、基礎から臨床まで暮らしを基盤とした幅広い研究に取り組む領域です。

本領域では、「認知・行為障害学分野」、「精神・行動障害学分野」、「発達期生活機能学分野」、「運動機能・動作回復学分野」、「介護予防技術学分野」を設けています。

博士前期課程

リハビリテーション学研究科博士前期課程アドミッション・ポリシー

リハビリテーション学専攻博士前期課程では、人々の健康と生活の質の向上に貢献するより高い資質をもった医療専門職者の育成並びに生命の尊さと人の尊厳を重んじることを理念として、次のような資質と能力、意欲をもった学生を選抜する。

1. 疾病の予防や治療から障害の軽減、障がい児・者や高齢者の地域での自立生活や社会参加の支援等に至るリハビリテーション学に関する知識と高い倫理観を備えた人
2. 研究に対する意欲と具体的な展望を持ち、それを的確に伝えるプレゼンテーション能力を有する人
3. 専門知識を読解し論理的な思考表現をするための英語能力を有する人

〔1〕募集人員

本研究科は1専攻2領域で構成されており、博士前期課程の募集人員は次のとおりです。募集する領域と教員の一覧は、教員連絡先及び主な研究分野を参照してください。

領 域 名	募 集 人 員（第1次募集・第2次募集）	
	一般選抜・社会人特別選抜	外国人留学生特別選抜
理学療法学領域	15名	若干名
作業療法学領域	（選抜区分による定員配分はありません）	

※ 本大学院では、大学院設置基準第14条の定めるところにより、特定の時間又は時期に授業・研究指導を行う途を設けています。この措置の適用を希望する者は、事前面談の際に申し出てください。

※ 第2次募集を実施する場合は、2026年9月に本学Webサイトでお知らせします。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_med_reha/



〔2〕出願資格

【一般選抜・社会人特別選抜】

次の各号のいずれかに該当する者としします。ただし、社会人特別選抜に出願することができる者は、理学療法士、作業療法士資格に基づく3年以上（通算可）の実務経験を有する者としします。日本国籍を有しない者で下記の出願資格(3)、(6)に該当する者は、外国人留学生特別選抜に出願してください。

- (1) 我が国の大学を卒業した者又は2027年3月31日までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2027年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年数が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2027年3月31日までに修了する見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

- (9) 理学療法士、作業療法士資格に基づく3年以上（通算可）の実務経験を有する者で、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者
- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日現在において22歳以上の者

【外国人留学生特別選抜】

外国人留学生特別選抜に出願することのできる者は、日本国籍を有しない者で、前記【一般選抜・社会人特別選抜】の出願資格(1)から(8)までのいずれかに該当する者とします。なお、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学時まで「留学」の在留資格を取得できる見込みの者に限ります。

「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、インターネット出願登録開始日までに本研究科入試担当【31 ページ参照】まで連絡してください。

〔3〕出願資格審査

前記〔2〕出願資格の(9)、(10)による出願者は出願資格審査が必要です。下記の提出書類を参考に、必要書類を提出してください。認定にあたっては必要に応じて簡略な試験等を行うことがあります。

1 提出書類 ○印は必須

提出書類名	摘要	出願資格	
		(9)	(10)
出願資格審査申請書	本学所定の様式。	○	○
成績証明書	出身大学長もしくは出身学校長が発行したもの。	○	
免許証の写し	理学療法士又は作業療法士免許の写し。	○	
在職証明書	上記国家資格に基づく職務に3年以上勤務していることを証明する書類（通算可、様式は任意ですが職種を明記すること）を提出してください。	○	
業績等のわかる資料	主な著書、学術論文、学会発表（要旨）等業績がわかるもの。		○
結果通知用封筒	返信用封筒（長形3号 23.5cm×12cm）に送り先を記入し、490円分の切手を貼付したもの。	○	○

【注意事項】

- 本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
- 旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、戸籍抄本等、姓（名）の変更が確認できる公的書類（原本・コピー不可）を併せて提出してください。
- 和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文（原本・コピー不可）を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。

2 受付期間等

受付期間	
第1次募集	2026年6月17日（水）～6月19日（金）（6月19日（金） <u>必着</u> ）
第2次募集	2026年10月14日（水）～10月16日（金）（10月16日（金） <u>必着</u> ）

- ・ 簡易書留・受付期間内必着で郵送（送付先は31ページ参照）してください。本学へ直接持参しても受理できません。
- ・ 封筒の表には「大学院リハビリテーション学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。

3 審査の結果

出願資格審査の結果は、下記の日までに郵送でお知らせします。認定者には、出願資格認定書を送付します。

第1次募集 2026年7月8日（水）

第2次募集 2026年11月4日（水）

〔4〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

志願者は、出願手続前に指導を希望する研究領域の教員と入学後の研究等について相談してください。その際、教員から事前面談確認書の所定欄に署名を受けてください。なお、この確認書は合格を保証するものではありません。

研究領域及び指導教員については、本研究科の概要、教員連絡先及び主な研究分野を参照してください。

1 出願期間

項目	期間
インターネット 出願登録期間 開始日時	第1次募集 2026年7月10日（金）10:00～ 第2次募集 2026年11月6日（金）10:00～
出願に必要な 書類提出期間	第1次募集 2026年7月13日（月）～7月15日（水）（7月15日（水）消印有効） 第2次募集 2026年11月9日（月）～11月11日（水）（11月11日（水）消印有効）

インターネット出願登録期間内は出願登録が可能です。が、出願書類は簡易書留郵便にて、第1次募集は7月15日（水）、第2次募集は11月11日（水）消印有効ですので、余裕をもって登録・郵送をしてください。本学へ直接持参しても受理できません。

（注）海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

●出願確認票及び宛名ラベルの印刷	
step 5	・ A4 サイズ白の用紙に片面で印刷してください。 ・ インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。



●出願書類の郵送、提出	
step 6	・ 出願書類を簡易書留により郵送（消印有効）してください。 （〔4〕出願手続 4 出願書類等 参照） ・ 書類提出期間内に書類の提出がなければ、出願を受理しません。 （〔4〕出願手続 1 出願期間 参照）

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・ 入学検定料 30,000 円
- ・ 支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。 (注) コンビニ窓口・コンビニの共有ATMでは使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国1,000行以上の インターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全て揃えて出願期間内に提出してください。

- ・ 本学所定の様式は、本学Webサイトからダウンロードしてください。
- ・ 出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角型2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。
- ・ 〔3〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。

○印は必須、※印は該当者のみ提出する書類です。

出願書類等	作成方法等	選抜区分		
		一般	社会人	外国人留学生
出願確認票 (大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷してください。	○	○	○
入学願書・履歴書	本学所定の様式 入学願書と履歴書は両面印刷してください。	○	○	○
事前面談確認書	本学所定の様式	○	○	○
写真カード	本学所定の様式 写真カードは、必要事項を記入し、3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。 写真について、鮮明な顔写真のデジタル画像を様式に挿入して印刷したものを提出することも可とします。	○	○	○
最終出身学校の卒業 (修了) 証明書又は同 見込証明書	出身大学長・学部長が発行したもの。 学位授与機構から学士の学位を授与された者は、学位授与証明書を、授与される見込みの者は、学位授与申請受理証明書を提出してください。	○	○	○
最終学歴成績証明書	出身大学長・学部長が発行したもの。	○	○	○
免許証の写し	理学療法士又は作業療法士免許の写し		○	
在職証明書	上記国家資格に基づく職務に3年以上勤務していることを証明する書類(通算可、様式は任意ですが職種を明記すること)を提出してください。		○	
出願資格認定書	出願資格(9)、(10)による場合のみ提出してください。	※	※	
専修学校専門課程証明書	出願資格(7)に該当する場合のみ提出してください。	※	※	※
研究計画書	本学所定の様式を3部提出してください。	○	○	○
研究業績等調書	本学所定の様式を3部提出してください。 主な著書、学術論文、学会発表(要旨)等の別刷りもしくはコピー(各1部)を添付してください(Word等によりご自身で別途作成したものは受付できません)。ただし、添付できる数には上限があります。 <u>筆頭著者、責任著者である学術論文：2報まで</u> <u>筆頭著者としての学会発表：5報まで</u>		○	
在留カードのコピー	在留カードの両面をコピーしたもの。 海外在住者においては、パスポートのコピー(顔写真のあるページ)を提出してください。			○
宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けてください。	○	○	○

出願書類等	作成方法等	選抜区分		
		一般	社会人	外国人留学生
出願書類等チェック表	送付する書類のチェック欄に✓を付して、提出してください。	○	○	○

【注意事項】

- ・ 旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください（原本・コピー不可）。
- ・ 和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません（原本提出必須、コピー不可）。
- ・ 出願手続後は記載事項の変更を認めません。

5 出願についての注意

- (1) 「4」出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（簡易書留郵便にて書類提出期間内に郵送）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、本研究科入試担当【31 ページ参照】まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 必要に応じて、他の書類の提出を求める場合があります。その場合は速やかに指示に従ってください。
- (7) 既納の入学検定料は次の事由（①～④）以外は返還しません。
 - ①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ②出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ③重複して入学検定料を払い込みした場合
 - ④国費留学生が本学大学院に入学した場合
 （注）①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に本研究科入試担当【31 ページ参照】に問い合わせてください。④については入学後に返還します。

6 受験票等について

出願手続を完了した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験

票」と「受験上の注意」に関するお知らせのメールを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズ白の用紙に各自で印刷、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。

試験日 **1 週間前**になってもメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、本研究科入試担当【31 ページ参照】まで問合わせてください。

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く本研究科入試担当【31 ページ参照】まで申し出てください。

〔5〕入学者選考方法

1 選考方法

選抜区分	選考方法
一般選抜 外国人留学生特別選抜	外国語試験(TOEIC IP テスト* ¹)、面接試験* ² （口頭試問を含む）及び出願書類を総合的に判定して行います。
社会人特別選抜	外国語試験(TOEIC IP テスト* ¹)、面接試験* ² （口頭試問を含む）及び「研究業績等調書」を含む出願書類を総合的に判定して行います。 ※研究業績は点数化し、総合点に加点します。

2 選考日程・試験科目

第1次募集

試験日	時間	科目
2026 年 8 月 27 日（木）	10:00～12:00* ³	外国語（TOEICIP テスト）
	13:30～	面接試験

（予備日）

2026 年 8 月 30 日（日）	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。
--------------------	---

第2次募集

試験日	時間	科目
2026 年 12 月 5 日（土）	10:00～12:00* ³	外国語（TOEICIP テスト）
	13:30～	面接試験

（予備日）

2026 年 12 月 13 日（日）	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。
---------------------	---

* 1 事前に受験した公開テスト又は IP テストのスコアは利用できません。

* 2 面接試験では、志願者は研究計画にもとづき、パソコンを用いたプレゼンテーションを行います。

＊ 3 試験終了時間は、若干変更になる場合があります。正確な時間は試験当日にお伝えします。

3 試験会場

大阪公立大学 森之宮キャンパス

大阪市城東区森之宮 2 丁目 1 番 132 号

〔6〕合格者発表

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

合格者発表日	掲載場所
第 1 次募集 2026 年 9 月 8 日（火）10:00 第 2 次募集 2026 年 12 月 24 日（木）10:00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 

- Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10:00 から合格者発表日を含む 7 日目の 17:00 までです。

2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に送付します。なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔7〕入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

入学手続システム 登録期間	第 1 次募集 2026 年 9 月 14 日（月）11:00 ～ 17 日（木）12:00 第 2 次募集 2027 年 1 月 5 日（火）11:00 ～ 7 日（木）12:00
ポータルサイト （入学手続システム）	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/ 

- システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払い方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は 12 ページの〔8〕学費（入学料・授業料等）を確認してください。
- 入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

〔8〕学費（入学料・授業料等）

学費（入学料・授業料等）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は返還しません。

1 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000円 「その他の者」 382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対 象 者： 入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2027年春入学者の場合、2026年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類： 住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類
※入学手続サイト登録期間の1か月以内に交付を受けてください。詳細は入学手続案内に記載します。

- ・ 入学料は、入学手続期間内に納付してください。
- ・ 入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料		取扱機関等
(1) クレジットカード		VISA、MasterCard、JCB、
・ 大阪府民及びその子	6,500 円	AMERICAN EXPRESS、Diners Club
・ その他の者	8,500 円	（注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM（ペイジー）	1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。
		（注）コンビニ窓口・コンビニの共有ATMでは使えません。
(3) インターネットバンキング	1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国1,000行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。
		（注）ご利用にはインターネットバンキングの利用契約が必要です。

支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がありますので、事前に各金融機関のWebサイト等でご確認ください。

- ・ 支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続の際にご確認ください。
- ・ 入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・ 本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。
- ・ 博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じ

て入学料の還付を行います（入学後に申請が必要です）。なお、外国人留学生は本制度の対象外です。

2 授業料〔年額〕535,800 円（入学後に納付）

- ・ 授業料は、年額の 1/2 を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・ 口座引落日は前期：5 月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・ 授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料等金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体に加入していただくための別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン＜ラップトップ＞の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学 Web サイトに掲載しています。

- (4) ノートパソコンの必要スペック（2027 年度）は、本学 Web サイトで公開します（2027 年 2 月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1 年間の貸与制度を準備しています。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>

- (5) 一部の領域では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。



〔9〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

＜大阪公立大学 経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

授業料減免 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>

奨学金 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



【授業料減免】



【奨学金】

〔10〕 長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。社会人あるいは育児、介護などにより十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。

詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>



〔11〕 その他

1 個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

(2) 個人情報の利用

- ・ 入学選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD^{※1}活動、大学運営改善等に向けた IR^{※2}に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
- ・ 本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。
- ・ データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD:Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組（例 授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等）

※2 IR:Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

第1次募集 2026年11月5日（木）10:00～11月27日（金）15:00

第2次募集 2027年5月7日（金）10:00～6月4日（金）15:00

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/



- 3 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/>



- 4 出願書類等に虚偽があった場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

- 5 卒業（修了）見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が 2027 年 3 月 31 日までに卒業（修了）できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

- 6 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。

博士前期課程 教員連絡先及び主な研究分野 (2026 年 4 月現在)

< 理学療法学領域 >

名前	職名	アカウント	主な研究分野
岩田 晃	教授	iwata	運動科学、スポーツ科学
樋口 由美	教授	Higu_reha	高齢期リハビリテーション、老年学
平岡 浩一	教授	hiraoka	運動制御、運動学習、神経系理学療法
淵岡 聡*	教授	Fuchioka	運動療法、運動器理学療法
宮井 和政	教授	kazumasa	成熟期シナプス可塑性、管腔臓器の内臓感覚調節機構
上村 一貴	准教授	kuemura	介護予防、健康教育、疫学
片岡 正教	准教授	kataokam	障がい者スポーツ、脳性麻痺・脊髄損傷のリハビリテーション
上田 哲也	講師	ueda	住環境整備、高齢者の転倒予防、リハビリテーションと建築の融合に関する研究
音部 雄平	講師	otobe	内部障害リハビリテーション、急性期リハビリテーション
杉山 恭二	講師	k.sugiyama	運動器理学療法、スポーツ理学療法
森野 佐芳梨	講師	saorim	ウィメンズヘルス理学療法、バイオメカニクス

* 2029 年 3 月退職予定

< 作業療法学領域 >

名前	職名	アカウント	主な研究分野
石井 良平	教授	rishii	臨床神経生理学（脳波）、精神科リハビリテーション
竹林 崇	教授	takshi77	脳卒中後上肢麻痺のリハビリテーション
内藤 泰男	教授	naitoh	認知・行為障害の作業療法、臨床神経生理学(特に事象関連電位)、パーキンソン病の作業療法、就労移行支援
横井 賀津志	教授	yokoikat	高齢者の認知機能低下予防、転倒予防、作業科学
立山 清美*	教授	tateyama	神経発達症の作業療法、特別支援教育と作業療法、家族支援

* 2029 年 3 月退職予定

名前	職名	アカウント	主な研究分野
田中 寛之	准教授	hytanaka	認知症、高齢期作業療法、高次脳機能障害
中岡 和代	准教授	nakaoka	こども/神経発達症の作業療法、インクルーシブ教育と作業療法、食行動支援、尺度開発
井上 貴雄	講師	inouet	認知神経科学（脳波）、認知機能、精神障害作業療法
上田 将也	講師	uedam	臨床神経生理学（脳波）、高次脳機能障害、脳損傷者のリハビリテーション
小島 久典	講師	kojimaotr	身体障害作業療法（日常生活動作）、福祉用具、障がい者の災害対策
田中 宏明	講師	h-tanaka	統合失調症の認知機能、内受容感覚

- 連絡は電子メールでお願いします。
- メールアドレスのアカウントは @omu.ac.jp です。

博士後期課程

リハビリテーション学研究科博士後期課程アドミッション・ポリシー

リハビリテーション学専攻博士後期課程では、人々の健康と生活の質の向上に貢献するより高い資質をもった医療専門職者・研究者の育成並びに生命の尊さと人の尊厳を重んじることを理念として、次のような資質と能力、意欲をもった学生を選抜する。

1. 疾病の予防や治療から障害の軽減、障がい児・者や高齢者の地域での自立生活や社会参加の支援等に至るリハビリテーション学に関する高度な知識と、高い倫理観を備えた人
2. 自身の研究テーマについて学術的発展性を含めて論理的に考察し、それを的確に伝える高いプレゼンテーション能力を有する人
3. 専門知識を読解し論理的な思考表現をするための高い英語能力を有する人

〔1〕 募集人員

本研究科は1専攻2領域で構成されており、博士後期課程の募集人員は次のとおりです。募集する領域と教員の一覧は、教員連絡先及び主な研究分野を参照してください。

領 域 名	募 集 人 員（第1次募集・第2次募集）
	一般選抜
理学療法学領域	10 名
作業療法学領域	

※ 本大学院では、大学院設置基準第14条の定めるところにより、特定の時間又は時期に授業・研究指導を行う途を設けています。この措置の適用を希望する者は、事前面談の際に申し出てください。

※ 第2次募集を実施する場合は、2026年9月に本学Webサイトでお知らせします。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_med_reha/



〔2〕 出願資格

【一般選抜】

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は2027年3月31日までに大学院修士課程、博士前期課程若しくは専門職学位課程を修了する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校の教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は2027年3月31日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ア) 我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - イ) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに24歳に達する者

(7)、(8)による出願者は、出願資格審査が必要です。指導を希望する教員に事前に相談してください。なお、出願資格認定に関するお問合せは、本研究科入試担当【31 ページ参照】まで連絡してください。

出願資格審査に関する問合せ受付

第1次募集 2026年6月10日（水）まで

第2次募集 2026年9月18日（金）まで

〔3〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

志願者は、出願手続前に指導を希望する研究領域の教員と入学後の研究等について相談してください。その際、教員から事前面談確認書の所定欄に署名を受けてください。なお、この確認書は合格を保証するものではありません。

研究領域及び指導教員については、本研究科の概要、教員連絡先及び主な研究分野を参照してください。

本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者の検定料は免除します。出願方法を別途ご案内しますので、第1次募集は2026年6月26日（金）、第2次募集は2026年10月23日（金）までに、志望研究科及び氏名を本研究科入試担当【31 ページ参照】へメールで連絡してください。

1 出願期間

項目	期間
インターネット 出願登録期間 開始日時	第1次募集 2026年7月10日（金）10:00～ 第2次募集 2026年11月6日（金）10:00～
出願に必要な 書類提出期間	第1次募集 2026年7月13日（月）～7月15日（水）（7月15日（水）消印有効）（注） 第2次募集 2026年11月9日（月）～11月11日（水）（11月11日（水）消印有効）（注）

インターネット出願登録期間内は出願登録が可能です。が、出願書類は簡易書留郵便にて、第1次募集は7月15日（水）、第2次募集は11月11日（水）消印有効ですので、余裕をもって登録・郵送をしてください。本学へ直接持参しても受理できません。

（注）海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

●出願書類の郵送、提出	
step 6	- 出願書類を簡易書留により郵送（消印有効）してください。 （〔3〕出願手続 4 出願書類等 参照） - 書類提出期間内に書類提出がなければ、出願を受理しません。 （〔3〕出願手続 1 出願期間 参照）

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・ 入学検定料 30,000 円
- ・ 支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 (注) コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上の インターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全て揃えて出願期間内に提出してください。

- ・ 本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
- ・ 出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角型 2 号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

※印は該当者のみ提出する書類です。

出願書類等	作成方法等
出願確認票 (大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷してください。
入学願書・履歴書	本学所定の様式 入学願書と履歴書は両面印刷してください。

出願書類等	作成方法等
事前面談確認書	本学所定の様式
写真カード	本学所定の様式 写真カードは、必要事項を記入し、3ヶ月以内に撮影した写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 写真について、鮮明な顔写真のデジタル画像を様式に挿入して印刷したものを提出することも可とします。
最終出身学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書	出身大学長・研究科長・学部長が発行したもの。 出願資格（6）に該当する者は、「博士論文研究基礎力審査」の合格（合格見込）を証明する書類。
最終学歴成績証明書	履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもので、出身大学長・研究科長・学部長が発行したもの。
出願資格認定書*	出願資格（7）、（8）による場合のみ提出してください。
論文概要	修士の学位論文の概要又はこれに相当するものを各3部提出してください（2,000字程度）。氏名を必ず記入してください。
研究計画書	本学所定の様式を3部提出してください。
研究業績等調書	本学所定の様式を3部提出してください。 主な著書、学術論文、学会発表（要旨）等の別刷りもしくはコピー（各1部）を添付してください（Word等によりご自身で別途作成したものは受付できません）。
宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。
出願書類等チェック表	送付する書類のチェック欄に✓を付して、提出してください。

【注意事項】

- ・ 旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください（原本・コピー不可）。
- ・ 和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません（原本提出必須、コピー不可）。
- ・ 出願手続後は記載事項の変更を認めません。

5 出願についての注意

- （1）〔3〕出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（簡易書留郵便にて書類提出期間内に郵送）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- （2）志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、

本研究科入試担当【31 ページ参照】まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 必要に応じて、他の書類の提出を求める場合があります。その場合は速やかに指示に従ってください。
- (7) 既納の入学検定料は次の事由（①～⑤）以外は返還しません。

- ①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ②出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ③重複して入学検定料を払い込みした場合
- ④引き続き進学する者が入学検定料を払い込みした場合
- ⑤国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注) ①から④の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に本研究科入試担当【31 ページ参照】に問い合わせてください。⑤については入学後に返還します。

6 受験票等について

出願手を完了した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験票」と「受験上の注意」に関するお知らせのメールを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズ白の用紙に各自で印刷、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。

試験日 **1 週間前**になってもメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、本研究科入試担当【31 ページ参照】まで問合わせてください。

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く本研究科入試担当【31 ページ参照】まで申し出てください。

〔4〕入学者選考方法

1 選考方法

外国語試験（TOEIC IP テスト*¹）、面接試験*²（口頭試問を含む）及び出願書類を総合的に判定して行います。

2 選考日程・試験科目

第1次募集

試験日	時間	科目
2026 年 8 月 27 日（木）	10:00～12:00* ³	外国語（TOEIC IP テスト）
	13:30～	面接試験

(予備日)

2026 年 8 月 30 日 (日)	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。
---------------------	---

第 2 次募集

試験日	時間	科目
2026 年 12 月 5 日 (土)	10:00~12:00* ³	外国語 (TOEICIP テスト)
	13:30~	面接試験

(予備日)

2026 年 12 月 13 日 (日)	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とする。
----------------------	---

* 1 事前に受験した公開テスト又は IP テストのスコアは利用できません。

* 2 面接試験では、志願者は修士論文あるいはこれまでの研究活動及び研究計画にもとづき、パソコンを用いたプレゼンテーションを行います。

* 3 試験終了時間は、若干変更になる場合があります。正確な時間は試験当日にお伝えします。

3 試験会場

大阪公立大学 森之宮キャンパス

大阪市城東区森之宮 2 丁目 1 番 132 号

〔 5 〕 合格者発表

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

合格者発表日	掲載場所
第 1 次募集 2026 年 9 月 8 日 (火) 10:00 第 2 次募集 2026 年 12 月 24 日 (木) 10:00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 

- Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10:00 から合格者発表日を含む 7 日目の 17:00 までです。

2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に送付します。なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔 6 〕 入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

入学手続システム 登録期間	第1次募集 2026年9月14日（月）11:00～17日（木）12:00 第2次募集 2027年1月5日（火）11:00～7日（木）12:00
ポータルサイト （入学手続システム）	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/ 

- ・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払い方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は26ページの〔7〕学費（入学料・授業料等）を確認してください。
- ・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔7〕学費（入学料・授業料等）

学費（入学料・授業料等）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は返還しません。

1 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000円 「その他の者」 382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対 象 者： 入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2027年春入学者の場合、2026年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類： 住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類
※入学手続サイト登録期間の1か月以内に交付を受けてください。詳細は入学手続案内に記載します。

- ・ 本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者の入学料は免除します。
- ・ 入学料は、入学手続期間内に納付してください。
- ・ 入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・ 大阪府民及びその子 6,500 円 ・ その他の者 8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、 AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(2) ATM (ペイジー) 1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 (注) コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(3) インターネットバンキング 1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用にはインターネットバンキングの利用契約が必要です。

支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

- ・ 支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続きの際にご確認ください。
- ・ 入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・ 本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。

2 授業料 [年額] 535,800 円 (入学後に納付)

- ・ 授業料は、年額の 1/2 を半期毎 (前期・後期) に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・ 口座引落日は前期：5 月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・ 授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料等金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体に加入していただくための別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費 (交通費等) が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備 (必携)

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学 Web サイトに掲載しています。

ノートパソコンの必要スペック (2027 年度) は、本学 Web サイトで公開します (2027 年 2 月頃予定)。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1 年間の貸与制度を準備しています。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>



- (4) 一部の領域では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔8〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

＜大阪公立大学 経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

授業料減免 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>

奨学金 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



【授業料減免】



【奨学金】

〔9〕長期履修制度

博士後期課程の標準修業年限は3年です。社会人あるいは育児、介護などにより十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。

詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>



〔10〕その他

1 個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

(2) 個人情報の利用

- ・ 入学選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD^{*1} 活動、大学運営改善等に向けた IR^{*2} に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
- ・ 本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。

- ・ データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD:Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組（例 授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等）

※2 IR:Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

第1次募集 2026年11月5日（木）10:00～11月27日（金）15:00

第2次募集 2027年5月7日（金）10:00～6月4日（金）15:00

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/



3 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/>



4 出願書類等に虚偽があった場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

5 卒業（修了）見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が2027年3月31日までに卒業（修了）できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

6 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。

博士後期課程 教員連絡先及び主な研究分野 (2026 年 4 月現在)

<理学療法学領域>

名前	職名	アカウント	主な研究分野
岩田 晃	教授	iwata	運動科学、スポーツ科学
樋口 由美	教授	Higu_reha	高齢期リハビリテーション、老年学
平岡 浩一**	教授	hiraoka	運動制御、運動学習、神経系理学療法
淵岡 聡*	教授	Fuchioka	運動療法、運動器理学療法
宮井 和政	教授	kazumasa	成熟期シナプス可塑性、管腔臓器の内臓感覚調節機構
上村 一貴	准教授	kuemura	介護予防、健康教育、疫学
片岡 正教	准教授	kataokam	障がい者スポーツ、脳性麻痺・脊髄損傷のリハビリテーション
音部 雄平	講師	otobe	内部障害リハビリテーション、急性期リハビリテーション
森野 佐芳梨	講師	saorim	ウィメンズヘルス理学療法、バイオメカニクス

* 2029 年 3 月退職予定

** 2030 年 3 月退職予定

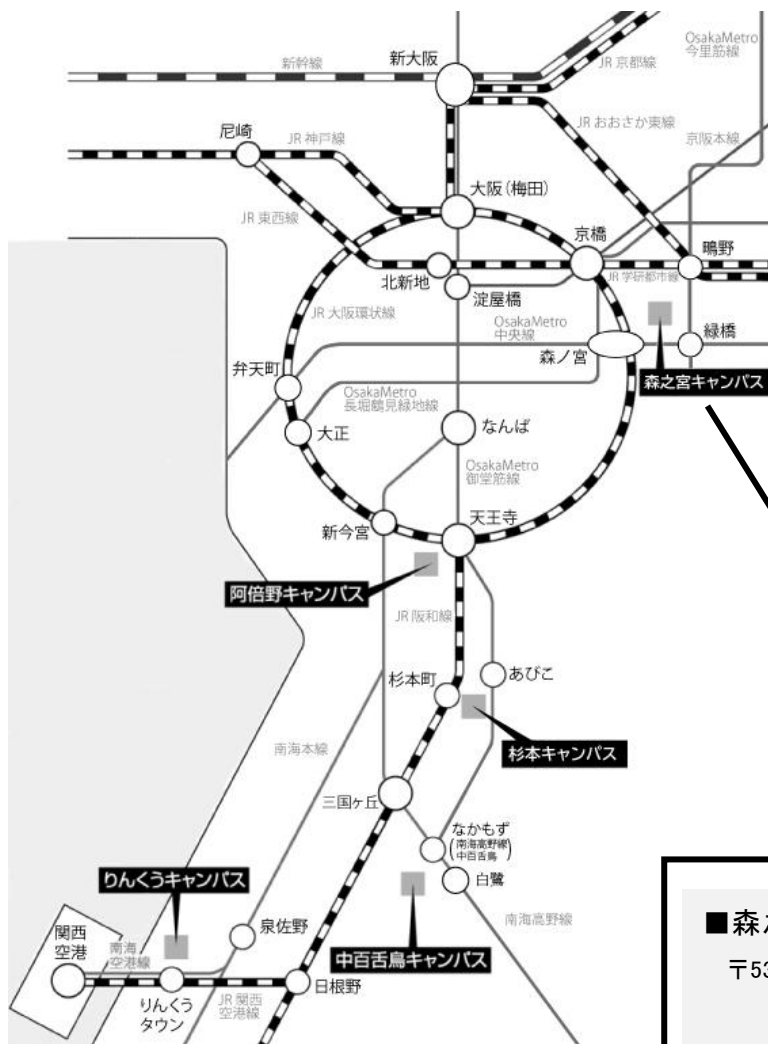
<作業療法学領域>

名前	職名	アカウント	主な研究分野
石井 良平	教授	rishii	臨床神経生理学（脳波）、精神科リハビリテーション
竹林 崇	教授	takshi77	脳卒中後上肢麻痺のリハビリテーション
内藤 泰男	教授	naitoh	認知・行為障害の作業療法、臨床神経生理学(特に事象関連電位)、パーキンソン病の作業療法、就労移行支援
横井 賀津志	教授	yokoikat	高齢者の認知機能低下予防、転倒予防、作業科学
立山 清美*	教授	tateyama	神経発達症の作業療法、特別支援教育と作業療法、家族支援
田中 寛之	准教授	hytanaka	認知症、高齢期作業療法、高次脳機能障害
中岡 和代	准教授	nakaoka	こども/神経発達症の作業療法、インクルーシブ教育と作業療法、食行動支援、尺度開発

* 2029 年 3 月退職予定

- ・ 連絡は電子メールでお願いします。
- ・ メールアドレスのアカウントは @omu.ac.jp です。

交通アクセス



■森之宮キャンパス

〒536-8525 大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1番132号



- ・Osaka Metro 中央線・長堀鶴見緑地線、JR 大阪環状線「森ノ宮駅」下車、徒歩約 13 分
- ・Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「京橋駅」下車、徒歩約 20 分
- ・JR 大阪環状線・JR 東西線・学研都市線、京阪本線「京橋駅」下車、徒歩約 15 分
- ・Osaka Metro 中央線・今里筋線「緑橋駅」下車、徒歩約 15 分
- ・Osaka Metro 今里筋線、JR おおさか東線・学研都市線「鳴野駅」下車、徒歩約 13 分

お問い合わせ先（送付先）

〒536-8525

大阪市城東区森之宮 2 丁目 1 番 132 号

大阪公立大学 森之宮キャンパス

大学院リハビリテーション学研究科入試担当

Tel: 06-6167-1262

E-mail: gr-mrny-reha-exam@omu.ac.jp